

令和6年度 専門実務課程

児童虐待防止対策

児童虐待の未然防止、早期の発見及び対応において市町村に求められる役割、児童を虐待から保護する法制度、関係機関との連携等に関する講義、演習等により、児童虐待防止対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和7年1月20日(月)～1月24日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u> ※管理職の方もぜひご参加ください。
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年11月6日(水)
申込方法	※当研修所ホームページの 募集中の研修 より申込みを希望する科目を選択し、 申込み をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※令和6年10月末頃を目途に申込方法を変更する予定です。詳細は、9月中に研修担当課宛にメールでお知らせします。

Time Schedule

1月20日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、自主的なグループ討議を行います。

1月21日/火

9:00 - 12:00

講義

子ども家庭支援と虐待防止
～市町村に求められる役割～

日本児童相談業務評価機関代表理事
安部 計彦 氏

虐待の定義、実態、引き起こすリスク要因等を理解し、法改正により明確化された児童福祉法の理念、市町村の役割・責務、その具体的業務内容等について学びます。

13:00 - 17:00

講義

児童を虐待から保護する
法的仕組みと裁判の動向

くれたけ法律事務所弁護士
磯谷 文明 氏

虐待から児童を保護する法的仕組みや児童虐待に関係する事件処理の実情について学びます。

17:00 - 17:45

課題演習

討議

1月22日 / 水

9:00 - 12:00 講義

関係機関とのネットワーク ～児童相談所等の現場から～

兵庫県尼崎市こども青少年局
子どもの育ち支援センター
児童相談所設置準備担当参事兼
こども相談支援課参事

荻野 勝己 氏

児童相談所等における事例とともに、市町村に求められる役割や課題等について学びます。

13:00 - 15:35 講義

関係機関とのネットワーク ～医療機関の現場から～

あきやま子どもクリニック院長

秋山 千枝子 氏

医療機関で遭遇する児童虐待の実例をもとに、市町村と医療機関とが連携した、早期対応の必要性とその課題などについて学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

M E M O

1月23日 / 木

9:00 - 15:35 講義・演習

虐待の問題を抱える家族の 支援について考える ～アセスメントを支援につなげる～

そだちと臨床研究会代表（臨床心理士）
元滋賀県彦根子ども家庭相談センター所長

菅野 道英 氏

児童虐待の課題を抱える家族について、模擬事例を用いて、家族のストレス（強み）とリスクのバランスをとる在宅支援共通アセスメント・プランニングシートを活用し、グループでディスカッションをしながら支援を検討する方法を身につけます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

1月24日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

日本児童相談業務評価機関代表理事

安部 計彦 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -
修了式